

第3回会議の分科会協議の進め方について

① 1次素案（本編）の中間取りまとめに向けた検討（5～10分程度）

→使用する資料：「資料5」

前回、各分科会で取りまとめていただいた意見について、「資料5」で項目ごとに一覧にしています。（特に意見がなかった項目については、「概ね良い」としました。）

今回は、「資料5」をもとに、自分の分科会から出された意見について、他の分科会の意見も参考にしながら、再度確認をお願いします。追加・修正等がある場合は、全体会で発表をお願いします。

各分科会が出された意見について、最終的に市民協働会議として集約された意見は「提言事項」、個別の参考的な意見、計画の実行段階の意見は「参考事項」として市長へ提言する予定であり、その前段として「中間取りまとめ」を行うこととなります。

「中間取りまとめ」の案については、全体会終了後の「運営グループ会議」で協議した上で作成し、次回の全体会協議で「中間取りまとめ」とする予定です。

② 基本計画（政策説明）に関する検討（8時前までに）

→使用する資料：「検討用フレームワーク」「資料6」「資料7」「資料8」

検討用のフレームワークを使って、「資料6」「資料7」「資料8」を参考にしながら、「望ましい取組や連携」と「指標項目」の検討を行っていただきます。

各資料は、次のとおりとなっています。

- ・資料6：政策説明（別冊）について事前に提出されている意見（「政策の大綱」含む）
- ・資料7：現行の総合計画（基本計画）に掲載されている「望ましい取組」の一覧
- ・資料8：「目標指標」について、現行の総合計画（基本計画）の指標となっているもの、
「能代市総合戦略」の指標となっているもの、
県内各市で指標となっているもの、を一覧にしたもの

フレームワークの下段には、1次素案の内容を記載しています。

この1次素案の内容を確認するとともに、フレームワークの上段について、横のつながりを確認しながら協議を進めることで、政策説明（別冊）の空欄部分の検討が進んでいくこととなります。

今回を含め、3回の会議で、各分科会にそれぞれ4～6ある政策を協議していただく予定です。

なお、「目標値」については、次回以降の協議となります。